

# 西脇市役所地球温暖化対策実行計画（第3期） 平成24年度の取組結果の概要

## 1 西脇市役所地球温暖化対策実行計画（第3期）の概要

### (1) 計画期間

平成24年度から平成28年度 5年間

### (2) 温室効果ガス総排出量削減目標

平成28年度までに基準年度（平成22年度）から6.0%削減

### (3) 重点取組

- ア 再生可能エネルギー設備の導入
- イ 施設・設備の省エネ化の推進
- ウ 低公害車・低燃費車の導入

## 2 温室効果ガス排出状況

項目	H22（基準）			H24（実績）			H22比
	使用量	単位	排出量 (t-CO2)	使用量	単位	排出量 (t-CO2)	
ガソリン	36,788.8	L	85.4	36,593.2	L	84.9	-0.5%
灯油	142,258.0	L	354.2	140,335.0	L	349.4	-1.4%
軽油	12,189.4	L	31.4	8,568.9	L	22.1	-29.7%
A重油	79,000.0	L	214.1	111,500.0	L	302.2	41.1%
LPG	8,629.0	kg	25.9	7,080.3	kg	21.2	-18.0%
都市ガス	1,067,643.0	m <sup>3</sup>	2,380.8	957,776.0	m <sup>3</sup>	2,135.8	-10.3%
電気使用量	15,608,675.8	kWh	4,386.0	14,911,857.3	kWh	4,190.2	-4.5%
笑気ガス	129.2	kg	40.1	131.0	kg	40.6	1.4%
公用車走行量	523,957.0	km	4.0	490,553.0	km	3.8	-5.0%
カーエアコン	75.0	台	1.0	78.0	台	1.0	4.0%
<b>CO2総排出量</b>			<b>7,522.9</b>			<b>7,151.3</b>	<b>-4.9%</b>

※ 数値は四捨五入し表示していますが、H22比の数値は四捨五入前の数値で計算しているため、表示上の数値の計算とH22比の数値が合わない場合があります。

### 【総合結果】

- ・ H24温室効果ガスの総排出量は、H22と比較し4.9%減少しました。
- ・ 各燃料等使用量の増減の主な理由については、下記のとおりです。

### 【燃料使用量等増減の主な理由】

燃料等	増減	主な理由
軽油	-29.7%	・ 軽油を燃料とする車両の廃車等（しばざくら荘、あゆみ保育園）
A重油	+41.1%	・ 西脇病院における非常用発電機の燃料を入れ替え（定期更新）
LPG	-18.0%	・ あゆみ保育園の民営化 ・ 日時計の丘公園リニューアル工事に伴う一時休業
都市ガス	-10.3%	・ 都市ガス代高騰に伴い、西脇病院のエネルギーを電気にシフト ・ マナビータ、生活文化総合センターの空調の熱源を都市ガスから電気に変更（H23）
電気	-4.5%	・ 節電対策の徹底

### 3 主な取組

---

#### (1) 重点取組

##### ア 再生可能エネルギー設備の導入

- 太陽光発電設備の導入
  - ・西脇南中学校（10kW）
  - ・北はりま田園空間博物館総合案内所（4kW）・・・計画対象外

##### イ 施設・設備の省エネ化の推進

- 省エネ診断の実施
  - ・本庁舎、総合市民センター、しばざくら荘
- 照明のLED化
  - ・日時計の丘公園、防犯灯
- OA機器の省エネ化
  - ・省エネPCに更新（65台）

##### ウ 低公害車・低燃費車の導入

- 4台

#### (2) その他の取組

##### ア 節電対策の徹底

- 公共施設における不使用場所の消灯（昼休み時、トイレ等）
- 廊下及び窓際照明の間引き・消灯
- 空調使用の抑制
  - ・稼働時間の短縮
  - ・設定温度の徹底（冷房時28度、暖房時19度）
- 定時退庁の推進
  - ・水曜日、金曜日
- パソコン、コピー機器等の節電モードの設定 ほか

##### イ 緑のカーテン大作戦の実施

- 公共施設28施設

##### ウ 職員全員が環境行動評価シートで自身の環境行動をチェック

##### エ 各課・施設における活動量（温室効果ガス総排出量）の取りまとめ

##### オ ノーマイカーデーの実施（毎月第1水曜日）

##### カ 職員地球温暖化対策研修の実施

- H25以降の研修に「うちエコ診断」を導入。その前段階として講義形式の研修を実施